

# Trac導入事例

---

～～管理ツールとしてのTrac

# 自己紹介

- ◆ 仕事
  - ◆ 組み込みマイコンのOS、コンパイラ、開発環境の開発
  - ◆ 隣のプロジェクトへのTracの導入のお手伝い
- ◆ ～～管理系ツール歴
  - ◆ 2005から
    - ◆ MS-Project おおまかな線表を管理
    - ◆ Bugzilla+CVS 細かな作業とバグを管理
    - ◆ Excel MS-Project->SQL-Server経由で報告資料作成他は手で書く
  - ◆ 2007年末から
    - 要件とソースの双方向トレーサビリティを実現するためTrac+SVNへの移行
    - ◆ MS-Project おおまかな線表を管理
    - ◆ Trac+SVN チケットに階層構造を導入し工程まで管理
    - ◆ Excel TracのチケットをDBから読み込んで報告資料作成
  - ◆ 2008年末から
    - MS-ProjectのガントチャートもTracの情報から出力

# 発表内容

- ◆ Tracの導入事例
- ◆ 前回の課題の報告
- ◆ 今後の課題
- ◆ まとめ

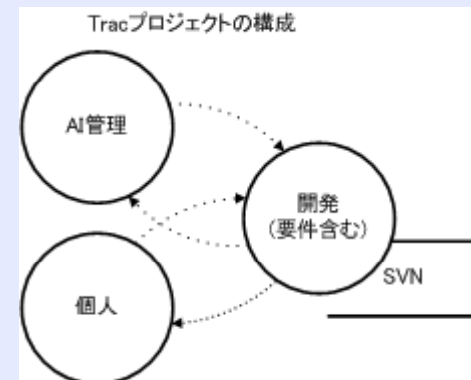
# Tracの導入

- ◆ どう使いたいのかな、何をしなければならないか
  - ◆ 作業管理
    - ◆ プロジェクトの構成
    - ◆ ワークフローの定義
  - ◆ 工程管理
    - ◆ カスタムフィールドの設定
      - ◆ チケットの親子関係
      - ◆ 計画の開始と終了日
  - ◆ 要件管理
    - ◆ 要件と変更のひも付け
  - ◆ 変更管理
    - ◆ SVNの設定
      - ◆ hookの設定
      - ◆ コメントテンプレートの設定
  - ◆ 構成管理
    - ◆ ベースラインの付け方

# Tracプロジェクトの構成

判断基準をゆるく決めプロジェクトの構成を考える

- ◆ チケットのないコミットは許さない
- ◆ 構成管理するものはすべてSVNへ
  - ◆ 登録するにはチケットが必要になる
    - ◆ 要求仕様書もリポジトリに入れる->要件も同じTracで
- ◆ リポジトリを分けられるかどうか
  - ◆ 分けられないならまとめる
- ◆ リポジトリが必要ないものは別プロジェクトにする
- ◆ ~~カスタムフィールドが合わないものは別~~
  - ◆ TicketExtプラグインがあるので問題なし

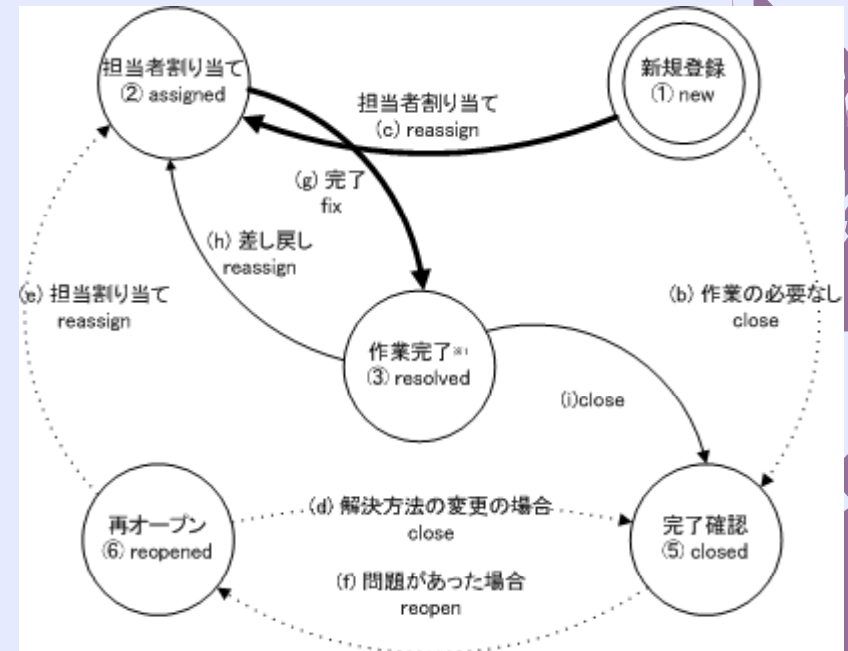


# ワークフローの設定

## ◆ ワークフローの作成

- ◆ どのような状態があり、誰が操作もしくは許可しなければならないか考えフローを作成する。
- ◆ ワークフローを元にtrac.iniを編集

```
[ticket-workflow]
close = resolved -> closed
close.name = クローズする
close.permissions = TICKET_ADMIN
leave = * -> *
leave.default = 1
leave.name = 変更しない
leave.operations = leave_status
reassign = new,assigned,reopened -> assigned reassign.name = 担当者変更
reassign.operations = set_owner
reassign.permissions = TICKET_MODIFY
reopen = resolved,closed -> reopened
reopen.name = 差し戻す
reopen.operations = del_resolution
reopen.permissions = TICKET_CREATE
resolve = new,assigned,reopened -> resolved resolve.name = 解決にする
resolve.operations = set_resolution
resolve.permissions = TICKET_MODIFY
```



# カスタムフィールドの設定

- ◆ 親子関係, 計画の追加
  - ◆ 親チケット番号, 計画(始), 計画(終)
- ◆ 他: BTSの範囲外のチケットためのフィールド
  - ◆ 要件の状態等
- ◆ TicketExtプラグインの設定
  - ◆ チケットタイプ別にカスタムフィールドの有効/無効を設定する.

# 要件と変更のひも付け

- ◆ 生産物とその入力をどうひも付ける
  - ◆ とりあえずタグでOk.?
  - ◆ 一つ一つファイルをコピーすればOk.?
  - ◆ ?????
  - ◆ Excel表復活
    - ◆ 作業開始前に入力のバージョンを記入する
    - ◆ 構成管理表はリポジトリに保存する

# SVNの設定 変更管理

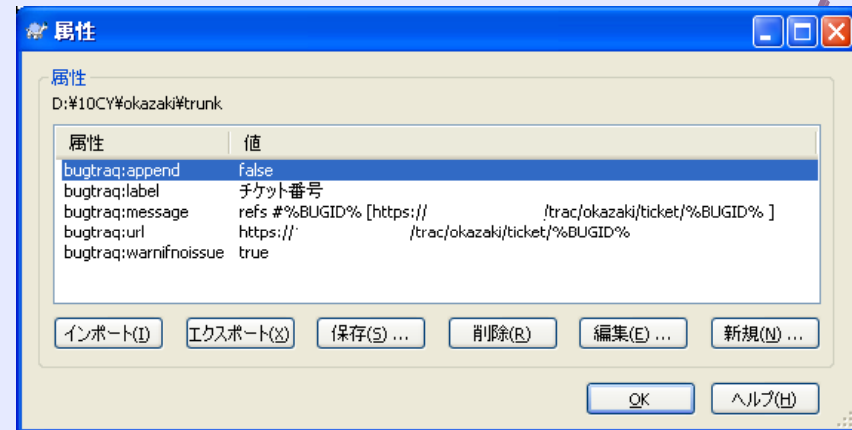
- ◆ TDD (チケット駆動開発)
  - ◆ チケットID指定のないコミット
    - ◆ pre-commit.batの設定
  - ◆ コミットメッセージをチケットに登録
    - ◆ post-commit.shを設定
- ◆ リポジトリに属性を設定  
コミット時のメッセージ  
が自動で設定される

```
TracLight/projects/svn/~/~/~/hooks/pre-commit.bat
SET TRAC_LIGHT_HOME=D:¥TracLight

if not DEFINED TL_PROJECT_HOME set
TL_PROJECT_HOME=%TRAC_LIGHT_HOME%¥projects

SET REPOS="%1"
SET REV=%2

SVNLOOK log -t %2 %1 > pre-commit.txt
FINDSTR "refs #*" pre-commit.txt
IF NOT %ERRORLEVEL%==0 EXIT 1
```



詳細は <http://zakizaki.cocolog-nifty.com/software/2009/01/tracsvn-730e.html>

# 前回の課題

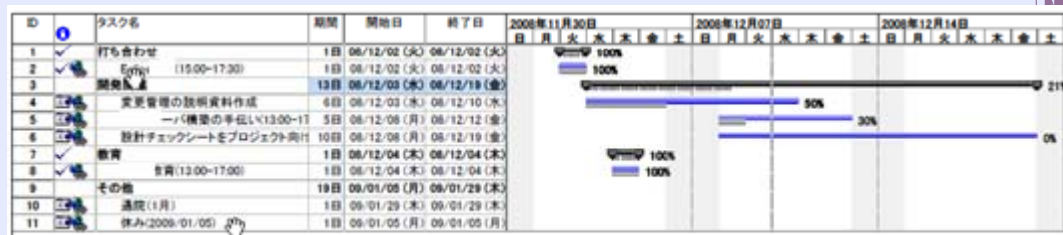
- ◆ 改良バーンダウンの入力をTracで(未)  
T&Eのソースを変更して調査中
- ◆ バーンダウンをTracで表示(未)
- ◆ チケットをMS-Projectへ(済)
- ◆ Excelでガントチャート(中止)  
MS-Projectに持っていけたので必要なし
- ◆ 追加: Excelから登録(済)  
親子関係ありでインポートするならありかも...  
詳細は <http://zakizaki.cocolog-nifty.com/software/2008/10/excel-vbatracsq.html>

# チケットをMS-Projectへ

## ◆ Trac側

### ◆ カスタムフィールドの追加

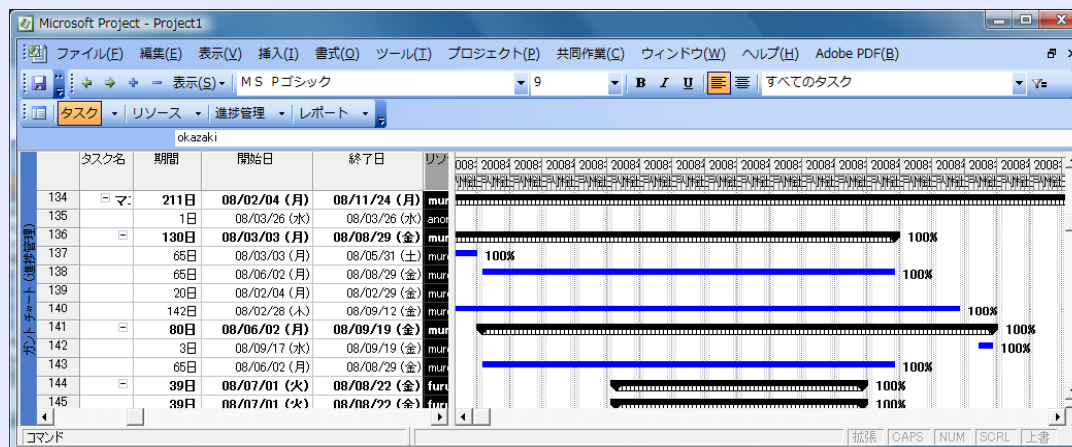
- ◆ 親ID
- ◆ 計画, 予定
- ◆ 進捗率



## ◆ MS-Project

### ◆ 簡単なVBA作成

- ◆ 親ID
- ◆ 計画, 予定



詳細は <http://zakizaki.colog-nifty.com/software/2008/11/ms-projectvbatr.html>

# 課題

- ◆ プラグイン
  - ◆ 親子関係
    - ◆ 親・子双方向のリンク (MasterTicketsのアイデアを拝借すればなんとか)
    - ◆ チケットの表示画面から子チケット作成できるように.
    - ◆ 子チケットの新規作成でチケットタイプにフィルタがかけられるように
  - ◆ 作業時間管理
    - ◆ ~~TimingAndEstimateプラグインの見積もり時間の変更~~に権限が必要
    - ◆ 作業時間などに対応したコメント削除/変更の仕組みが必要
- ◆ MS-Project連携
  - ◆ MS-Projectからのインポート
    - ◆ 担当者や予定日等の変更を取り込む.
  - ◆ タスクの依存関係をMS-Project並に
    - ◆ MasterTicketsプラグインの拡張が必要

# まとめ

- ◆ Tracは柔軟なのがいいが標準機能が弱い
  - ◆ 予定日が標準なら
    - ◆ MasterTicketsで詳細な依存関係が扱えたかも
  - ◆ タスクの親子関係が標準なら
    - ◆ 統計を取るプラグインは親タスクを数えなかったかも

※ Lightningではdue\_assign/closeなどの拡張を標準採用しているのでここで言いたいのは本家に対してです。本家で採用されるようなものを作らないとだめなんじゃないかな。